

横浜市立六角橋中学校 平成30年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学 校 経 営 中 期 取 組 目 標

〇わたしたちは、生徒の自己実現を支援するために、学校に関わるすべての人の信頼に応えます。

- ・生徒一人ひとりの「自律」と「協働」を育みます。
(挨拶から始まる規範意識の向上と自尊感情を高めます)
- ・共通の目標達成を目指し、組織で動きます。
(全教職員による学校経営への参画意識を高め、課題解決に努めます)
- ・人とのつながりを大切にします。
(生徒・教職員・保護者・地域の連携を強めます)

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	心と体を一体としてとらえ、運動に親しみ、自分の健康に関する関心を高め、体力づくりに積極的に励み、健康な生活習慣を維持できる力を養う。	①教科・健康教育・部活動等を通して、生徒の体力向上、健康促進をより一層進める。 ②規則正しい生活習慣を維持するために、「食」・「睡眠」・「体力」に関する学びを通して、家庭と連携しながら、生活リズムを整えていける力をつける。 ③新体力テストの結果を基に、体力向上に向けて生徒一人ひとりの目標を定め実践する。
担 当		
生徒指導部 保健安全指導部 保健体育科 技術家庭科		

2 体育健康に関する実態把握

体育・健康に関する実態

- ・全国平均や市平均と比べると、本校の生徒は全体的に平均を上回っている。
- ・運動部の活動も盛んで、運動部加入率は毎年高めであり、意欲的である。
- ・運動部に所属していない生徒も、運動に関心を持ち、意欲的に体育の授業や体育的行事に参加している。
- ・放課後や休日などに外遊びができる大きな公園が学区内にあり、利用する生徒も多い。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

- 《保健体育科での取組》
- ・保健分野では、食生活と健康について重点的に学び、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。
 - ・体育分野では、さまざまな運動の実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。
- 《他教科での取組》
- ・家庭科では、食教育との関連を図り、個人生活における健康に関する理解を深めさせる。

道徳・特活・総合

- ・体育祭委員会で体育的な行事を企画・運営し、運動における競争や共同の経験を通して、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
- ・保健委員会では、生徒の健康面での課題を把握し、健康に関する知識と健康的な生活を送るための実践力を身につけさせる。

課外活動

- ・運動部活動の推進
- ・学校保健委員会等において、健康の保持増進に関する取組の推進

平成30年度 六角橋中学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 岸根走

《ねらい》 持久力向上、運動機会の確保、生涯スポーツの基礎づくり

《内容》 岸根公園のランニングコースを使用し、保健体育の授業を利用して1周700Mのコースを3周走る。タイムを計り、ペース配分や記録に挑戦する楽しさや達成感を味あわせ、体力の向上を図る。

- 【指標】
- ①実践後の振り返り
 - ②新体力テスト